

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	41	事業名	子ども読書活動推進事業		担当課		中央図書館		
					予算区分（款-項-目-中事業）		9-4-4-1	中央図書館運営事業	
			(中事業名) 中央図書館運営事業		決算書ページ		227	~	228
総合計画	基本目標	2 子どもが元気に育つまち							
	政策	3 子どもの健やかな成長を支える環境の整備							
	施策	(1) 子どもが主体的に学ぶ機会の創出							
	その他	開始年度	平成24年度						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性			両者と協働可	
	根拠法令等	図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律							
	関連計画	第3次長久手市子ども読書活動推進計画、長久手市教育振興基本計画							
I 基本情報	事業の概要・目的	<p>①事業概要 (どんな取組を行うのか)</p> <p>【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 81,890人（うち 人口61,381人）</p> <p>【事業内容】 幼いときから子どもの側に本がある環境をつくり、自然と本に親しみ、読書の楽しさを知り、家で読書を楽しむ子どもが増えることを目的とし、読書環境の整備、読書のきっかけづくりや、読書の習慣化を図ります。</p>	<p>②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)</p> <p>【アクションプラン指標】 中央図書館での小学生までの貸出冊数【単年】の増加 【その他の指標】</p>	アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わらるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)			
				市民の貸出点数や読書機会が増える。 (成果指標名)		大事業共通 乳幼児から高齢者まで全ての市民が集う社会教育施設として読書環境が整い、図書館が生涯を通じて読書に親しむ場となる。			
				長久手市の人団一人あたりの市民貸出冊数					

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名	単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ	区分	R6(2024)年度	R7(2025)年度	R8(2026)年度	R9(2027)年度	R10(2028)年度	
		【アクションプラン指標】 中央図書館での小学生までの貸出冊数【単年】	冊	基準値	143,756	目標値	146,000	147,500	147,500	147,500	
				目標値	147,500	実績	131,808				
		2		基準値		目標値					
				目標値		実績					
		3		基準値		目標値					
				目標値		実績					
		4		基準値		目標値					
				目標値		実績					
		事業開始の背景	子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、平成24年度に第1次長久手市子ども読書活動推進計画を策定し、子ども読書活動推進に係る事業を実施している。令和5年度より第3次計画に基づき、家族で読書を楽しむ子どもが増えることを目的として事業に取り組んでいます。								
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由									
エピソード	R6	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月より貸出冊数を5→10冊に拡大し、貸出冊数の増加を見込んでいたが、貸出期間を2→3週間に延ばしたことにより、貸出の回転率が緩やかになり、目標を達成できなかった。 令和6年4月より長久手市保健センターの3~4か月児健康診査でブックスタート事業のブックスタートパック配布開始により、該当者の9割以上に配布できた。 			R7						
	R8				R9						

